

F115 発達心理学演習	
英名科目名	
大学名	京都教育大学
連絡先	教務課教務グループ TEL:075-644-8157
担当教員	田爪 宏二 (教育学科)
開講期間	2021年10月05日(火)～2022年02月08日(火) 3講時 12時50分～14時20分 冬季休業 2021/12/24(金)～2022/01/05(水) 定期試験週を含む
開講形態	後期・秋学期 開講曜日・講時 火曜日 3講時
単位数	2 履修年次
会場	科目開設校キャンパス
授業定員	
単位互換生定員	京カレッジ生定員
試験・評価方法	1) 資料および発表の内容 (60%) 2) 討論における積極的な発言や参加態度 (40%)
超過時の選考方法	書類選考
受講料	
別途負担費用	
その他特記事項	<p>【本授業に関する情報】</p> <p>アンケート結果から、受講生は授業に対して概ね満足していることが窺われる。比較的少人数の演習であったこともあり、受講生は主体的に取り組んでいたと思われる。</p> <p>【自学自習についての情報】</p> <p>論文講読においては、その論文に関連する文献などについても積極的に読むこと。また、常に研究の問題を探するという意識を持つと良い。</p> <p>【アクティブラーニングに関する情報】</p> <p>集団討論や論文に基づく議論など、受講生の主体的な演習形式で授業を進める。</p> <p>【注意】</p> <p>車での来学はご遠慮いただいております。教室は授業初回日に本学掲示板にて確認してください。</p>
パッケージ科目	
低回生受講推奨科目	
講義概要・到達目標	
<p>【授業の概要】</p> <p>発達心理学にかかわる今日の課題について、演習形式で学習する。第1には、ブレインストーミング・KJ法による質的分析検討を行う。第2には、発達心理学関係の最新の論文をとりあげて批評や議論を行う。その上で、受講者自身の問題意識と研究テーマを見いだす。</p> <p>【授業の到達目標】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 討議や講読を通して、発達心理学の最新の知見を理解する。 2. 質的研究の方法および、文献のまとめ方、批評、議論の方法について学習する。 3. 討議や文献講読を通して自らの研究テーマを見いだす。 <p>【授業の形式】</p> <p>演習形式で実施する。前半は集団討議、後半は受講者による論文の紹介を行う。随時、受講者同士で質問や意見交換を行いながら議論を深める。</p>	
講義スケジュール	
<p>第1回 生涯にわたる心理発達をめぐる今日の課題</p> <p>第2回 実証的研究の意義と方法：問題解決へのアプローチ</p> <p>第3回 ブレインストーミングによる集団討論(1)</p> <p>第4回 " (2)集団討論のまとめ</p> <p>第5回 K J法による質的分析</p> <p>第6回 " (2)質的分析のまとめ</p> <p>第7回 検討結果のまとめとプレゼンテーション</p> <p>第8回 発達心理学における研究論文の読み方</p> <p>第9回 レポートの発表と討論(1)発達心理学の基礎理論</p> <p>第10回 " (2)認知、言語発達</p> <p>第11回 " (3)社会性・情動の発達</p> <p>第12回 " (4)発達における問題と支援</p>	

第13回 " (5)生涯発達	
第14回 文献研究に基づく研究テーマの焦点化	
第15回 文献講読のまとめと総括的討論	
教科書	講読する論文の選定方法については、授業内において適宜指示する。
参考書	